

- ★ 自動化導入手順やPoC（技術検証）の合理的な進め方を徹底解説！
- ★ 生成AI、ChatGPTの活用、効率的な実験自動化環境の構築技術を詳解！

セミナーNo.507424



実験の自動化による 研究効率、データ品質の向上

- 日時：2025年7月14日(月) 11:00～16:30 ●聴講料：1名につき 66,000円（消費税込み、資料付）
- 会場：Zoomを使用したLive配信セミナーです。〔1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき60,500円（税込み）〕
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります。〕

1. データ駆動型のアプローチによる ラボオートメーション

MI-6(株) ラボオートメーション事業部
事業責任者 中野 学 氏

【11:00-12:00】

- 1.材料研究開発における課題とデジタル技術活用の動向
- 2.ラボオートメーションの概要と目的
- 3.自動化・自律化システムの基本構成
- 4.自動化システムの活用事例
- 5.技術導入の検証プロセス（PoC）の流れ
- 6.ラボオートメーション導入ステップの一般的な流れ
【質疑応答】

2. ラボオートメーションによる フロントラインワーカーの生産性向上支援

(株)日立製作所 公共システム事業部
デジタルソリューション推進部 部長 森田 秀和 氏

【13:00-14:00】

- 1.めざすべき姿を実現する、
日立マテリアルDXソリューション
- 2.材料開発ソリューションとLAP
- 3.研究部門へのサイバー・フィジカルシステムの導入
- 4.フロントラインワーカーの生産性向上支援について
【質疑応答】

3. ChatGPTを活用した ラボオートメーション

山形大学 有機エレクトロニクス研究センター
教授 博士（科学） 松井 弘之 氏

【14:15-15:15】

- 1.実験機器のリモート制御
- 2.ChatGPTを活用したラボオートメーション
- 3.有機エレクトロニクス研究における
ラボオートメーション
【質疑応答】

4. 複合材料の研究開発を加速する マルチモーダルAIと自律自動実験

(国研)産業技術総合研究所
ナノカーボンデバイス研究センター
主任研究員 室賀 駿 氏

【15:30-16:30】

- 1.材料化学分野におけるデータ活用の3つのトレンド
2. マルチモーダルAI
- 3.材料化学分野へ適用可能なマルチモーダルAIと適用事例
- 4.AIによる自律駆動実験
【質疑応答】

講師紹介割引申込書

「実験自動化」セミナー

No.507424

7/14

- ・講師からの紹介として、聴講料を**左記定価より20%割引**いたします。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・当社(技術情報協会)への直接のお申込みに限り、本割引サービスを適用いたします。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・ショートメッセージ(携帯電話)・e-mail 〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			